

## 特定の着信を拒否する

音声電話の着信拒否と、テレビ電話（グループテレビ電話を含む）の着信拒否を別々に設定します。

※音声電話の着信拒否を設定している場合でも、テレビ電話やグループテレビ電話は着信します。また、テレビ電話やグループテレビ電話の着信拒否を設定している場合でも、音声電話は着信します。

### 音声電話の着信拒否を設定する

指定した電話番号や、発信者番号が通知されない相手（非通知、公衆電話、通知不可能の相手）、アドレス帳に登録していない相手からの音声電話の着信を受けないように設定することができます。

- 1 ⇒ロックNo.を入力し、（OK）
- 2 設定する項目を選び、（選択）

非通知	発信者番号の通知がない着信を受けないように設定します。 1  [ON1 [拒否ガイド1]] /  [ON2 [発番要請ガイド]] /  [OFF] を選び、 （選択）
公衆電話	公衆電話からの着信を受けないように設定します。 1  [ON1 [拒否ガイド1]] /  [ON2 [拒否ガイド2]] /  [OFF] を選び、 （選択）
通知不可能	発信者番号の通知ができない相手からの着信を受けないように設定します。 1  [ON1 [拒否ガイド1]] /  [OFF] を選び、（選択）
アドレス帳登録外	発信者番号の通知があり、アドレス帳に登録していない相手からの着信を受けないように設定します。 1  [ON1 [拒否ガイド1]] /  [ON2 [簡易留守メモ]] /  [ON3 [応答ガイドなし]] /  [OFF] を選び、（選択）
指定番号	指定した電話番号からの着信を受けないように設定します。 1  [ON1 [拒否ガイド1]] /  [ON2 [応答ガイドなし]] /  [OFF] を選び、 （選択） ※指定番号を設定する場合は、あらかじめ「指定番号を登録する」の操作を行い着信拒否する相手の電話番号を登録してください。

▶着信拒否設定をすべてOFFにするには、「全解除」を選びます。

- ・着信拒否を設定すると、以下の応答ガイドが流れ着信が拒否されます。応答ガイドが流れている間はかけてきた相手に通話料がかかります。
  - 拒否ガイド1：「この電話番号からの電話はお受けできません」
  - 拒否ガイド2：「公衆電話からの電話はお受けできません」
  - 発番要請ガイド：「発信者番号通知がされておりません。電話番号の頭に186を付けておかけ直してください」
  - 簡易留守メモ：簡易留守メモの応答メッセージが流れ自動応答します。
  - 応答ガイドなし：着信拒否と同様の動作となり、かけてきた相手に接続できなかったことがアナウンスされます。この場合、かけてきた相手には通話料はかかりません。
- ・M43「着信拒否設定」は割込通話サービスには対応していないため、通話中に電話がかかってくると、通常の着信動作になります。
- ・M43「着信拒否設定」と「簡易留守メモ」が同時に設定されている場合は、着信拒否設定が優先されます。
- ・お留守番サービスもしくは着信転送サービスの無応答転送を設定している場合は、「指定番号」を「ON2 [応答ガイドなし]」に設定してもお留守番サービスもしくは着信転送サービスに転送されます。
- ・「指定番号」を「ON1 [拒否ガイド1]」に設定中は、電話をかけてきた相手が電話番号を通知してきた場合のみ、設定した応答メッセージが流れ着信拒否されます。

### テレビ電話／グループテレビ電話の着信拒否を設定する

指定した電話番号や、発信者番号が通知されない相手（非通知）、アドレス帳に登録していない相手からのテレビ電話やグループテレビ電話の着信を受けないように設定することができます。

- 1 ⇒ロックNo.を入力し、（OK）

## 2 設定する項目を選び、 (選択)

非通知	発信者番号の通知がない着信を受けないように設定します。 1 「ON [拒否ガイドなし]」 / 「OFF」を選び、 <input type="radio"/> (選択)
アドレス帳登録外	発信者番号の通知があり、アドレス帳に登録していない相手からの着信を受けないように設定します。 1 「ON [拒否ガイドなし]」 / 「OFF」を選び、 <input type="radio"/> (選択)
指定番号	指定した電話番号からの着信を受けないように設定します。 1 「ON [拒否ガイドなし]」 / 「OFF」を選び、 <input type="radio"/> (選択) ※指定番号を設定する場合は、あらかじめ「指定番号を登録する」の操作を行い着信拒否する相手の電話番号を登録してください。

▶着信拒否設定をすべてOFFにするには、「全解除」を選びます。

- ・着信拒否を設定すると、指定した相手からの着信を受けなくなります。応答ガイドは流れません。かけてきた相手には通話料はかかりません。
- ・M43「着信拒否設定」と「簡易留守メモ」が同時に設定されている場合は、着信拒否設定が優先されます。

### 指定番号を登録する

着信を拒否したい相手の電話番号を登録することができます(最大10件)。

1     ⇒ロックNo.を入力し、 (OK) ⇒「指定番号設定」を選び、 (選択)

2 電話番号1～10を選び、 (編集)

▶入力済みの電話番号を編集するには、電話番号を選び (選択) ⇒ (編集)を押します。

3 電話番号を入力し、 (確定)

- ・指定番号設定は、M43「着信拒否設定」の「通常着信」と「テレビ電話着信」で共通の設定です。
- ・指定電話番号の一覧画面／詳細画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

削除	電話番号を削除
----	---------

### 非通知着信に対する応答方法を設定する

発信者番号が通知されない相手からの着信に対して着信音を変えたり、簡易留守メモで応答したりすることができます。

音声着信の場合は、非通知理由(非通知、公衆電話、通知不可能)ごとに応答方法を設定できます。

1


2  「通常着信」 /  「テレビ電話着信」を押す

▶ 「通常着信」を押した場合は、「非通知」 / 「公衆電話」 / 「通知不可能」を選び、 (選択)を押します。

3 設定する項目を選び、 (選択)

着信音選択 (🔊)	着信メロディを選びます。 「通常と同じ」を選ぶと、M21「通常着信」の「メロディ」で設定した着信メロディが鳴ります。また、着信音が再生されます(確認再生)。
LED (🔦)	着信時の着信LEDの動作を設定します。 1 項目を選び、 <input type="radio"/> (選択) ▶「通常と同じ」を選ぶと、M21「通常着信」の「LED」で設定した動作を行います。 2 着信LEDの動作を設定 (P.325)
簡易留守メモ (📞)	簡易留守メモを設定します。 1 「ON」 / 「OFF」を選び、 <input type="radio"/> (決定)

## 4 アプリ (登録)

- ・着信音の確認再生時は、M21「通常着信」の「音量」で設定した音量で再生されます。ただし、パイプ→ステップアップに設定している場合は、「レベル1」の音量で再生されます。
- ・着信音に音声+画像の動画や着Flash (アニメ)を設定した場合、M21「通常着信」の「画像」に設定されている画像より着信音に設定したデータが優先されます。
- ・「マナーモード」を設定すると、確認再生音が鳴りません。ただし、を押すと確認再生音が鳴り音量調節ができます。
- ・M49「非通知着信設定」の各項目で簡易留守メモを「OFF」に設定していても「簡易留守メモ」を設定している場合は、「簡易留守メモ」が起動します。

### 不在着信やメール受信を振動でお知らせする

ポケットやカバンの中に入れている状態など、ディスプレイを見なくても本体を少し開くだけで不在着信や新着メールがあったことを振動によって知ることができます(カチャブル)。




#### 1 ⇒ 「ON」 / 「OFF」を選び、 (決定)

- ・M201「カチャブル」はディスプレイに「着信あり」、「センターにメールあり」、「Eメールあり」、「Cメールあり」が表示されているときに本体を開くと、本体が振動してお知らせします。
- ・不在着信があったときは「ブル」、Eメールセンターに未読のEメールがあるときやメール受信があったときは「ブルブル」、不在着信、メール受信両方があったときは「ブルブルブル」と振動します。振動を止める場合は、お知らせ表示の内容をすべて確認してください。

### 不在着信やメール受信を着信LEDでお知らせする

不在着信や新着メール、センターにメールありの情報、更新番組の情報があったときに着信LEDを点滅させてお知らせするように設定できます(アクセスサイン)。

#### 1 ⇒ 「ON」 / 「OFF」を選び、 (決定)






- ・M204「アクセスサイン」を「ON」に設定中に「お留守番サービス」または「着信転送サービス」の選択転送 ( (転送) または  ⇒  (選択転送)) の操作を行っても着信LEDが点滅します。

## テレビ電話発信時の動作を設定する


テレビ電話やグループテレビ電話をかけるときの動作を設定します。

#### 1

#### 2 設定する項目を押す

 「音量」	発信音の音量を調節します。 1  で音量を調節し、  (決定)
 「メロディ」	発信メロディを選びます。
 「画像」	発信時に表示される画像を選びます。

#### 「音量」

- ・発信中にを押して一時的に発信音の音量を調節することもできます。
- ・「マナーモード」を設定すると、「音量」の設定に関係なくマナーモードの設定が優先されます。
- ・イヤホンから聞こえる発信音量は「音量」で設定した音量です。ただし、サイレントに設定した場合は、イヤホンからは「レベル1」の音量で聞こえます。